

第53回 建築士会全国大会「佐賀大会」

広報委員会 西山 貴志

10月22日（金）に開催された「佐賀大会」に参加しました。全国大会への参加は、今回で2回目。昨年の「やまがた大会」に引き続き、今年もバイクツーリングでの参加を計画しておりましたが、奄美地方に大雨が停滞していたこともあり、やむなく断念しました。

この大会に参加する最大のメリットは、各県の本気の目の当たりにできることです。都道府県が48あるため、単純に計算すると、各県に半世紀に1度訪れる大イベントです。会場の各所で、ステージイベント・セッション・活動報告ブース・記念講演・物産品販売などが行われ、大変にぎわっておりました。



活動報告ブースでの
テレビ取材



物産品の展示販売

午前中のステージでは、中四国ブロックの代表として、広島県の地域実践活動「歩いてさがそう未来のひろしま」



森川青年委員長によるプレゼンの模様

が報告されました。森川青年委員長のハツラツとしたプレゼンが印象的でした。

午後からは、全国大会の醍醐味である大会記念講演が行われました。西村浩氏による、「岩見沢駅舎」についての講演。前回の奥山清行氏の講演に衝撃を受け、今回も大きな期待を胸に最前列で聴講しました。やはり、講師のパワーに終始圧倒されっ放しでした。



西村浩氏の岩見沢駅舎についての講演

夕方からは、大懇親会です。商店街のアーケードを利用した珍しい会場で、佐賀の皆様から“がばい”おもてなしを受けたとです。佐賀では‘ゆるキャラ’が盛んなようで、懇親会場には数々の‘ゆるキャラ’たちが応援に駆けつけてくれました。その中になんと、「ゆるキャラぐらんぷり」で全国第2位に輝いた「唐ワンくん」も参加しておりました。

さて、来年は「大阪大会」が8月20日（土）に予定されております。この時期から日程調整をしていただき、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

あなたの作品で表紙を飾ってみませんか？

随時、表紙用の写真を募集しています。写真（プリント、ポジ、データ）2～3点を設計概要、設計趣旨（400字程度）と一緒に送ってください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。

社団法人
広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830(代) FAX (082) 244-3840
mail: info@k-hiroshima.or.jp
URL: http://www.k-hiroshima.or.jp/

2010・2011 Information Calendar 12月・1月の行事予定

12 December

- 1 水・技術講習会（広島支部）
- 5 日・ドリーム・ハウス創ってみませんか2010（尾道支部青年部）
- 28 火・仕事納め

1 January

- 5 水・仕事始め
- 22 土・新年互礼会（福山支部）
- 26 水・支部ボウリング大会（広島支部・広電ボウル）
- 29 土・火葬場（安佐南区）見学会（広島支部）

MONTHLY 建築士
No.58

HIROSHIMA



表紙写真について

「光」と「風」と「緑」のあふれる家

- 設計監理／有限会社 共和設計（小林次男）
- 施 工／新宅建設 株式会社
- 所 在 地／三原市中之町
- 構造規模／木造 2階建て
- 延床面積／236.72㎡
- 竣工年月／2010年6月

三原市郊外で敷地に恵まれ、ゆとりある外構と深い庇を設けることができました。シンプルな外観を四季折々に演出してくれる周りの木々。その季節感を借景として内部に取り込むことで、伸びやかで心地よい住まいにすることができました。

内部には呼吸する自然素材として珪藻土、木材を採用しました。また、床下・屋根裏までも室内と考え、「気密」「壁内通気」「遮熱」「蓄熱」をキーワードに、居間も廊下も浴室もすべて同じ室温になる「温度のバリアフリー」



の実現を図りました。

高気密・高断熱化が進むにつれて、自然の光や風を上手に取り込むことが、快適な家づくりの第一歩。この家では、窓を少し開ければさわやかな風が家中を吹き抜け、冬には暖かな日差しが家の奥へと差し込みます。

安心で安全な住まいづくりをサポートします

- ◎ 建築確認・検査
- ◎ 住宅性能評価
- ◎ フラット 35 適合証明
- ◎ 長期優良住宅技術審査
- ◎ 住宅エコポイント

- ◎ 住宅かし担保責任保険

(財)住宅保証機構 (まもりすまい保険)
(株)住宅あんしん保証 (あんしん住宅瑕疵保険)
(株)日本住宅保証検査機構 (JIO わが家の保険)
たてもの(株) (たてもの保険 NAIS)



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています

(既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入)

- | | | |
|----------------|------------------|-----------------|
| ■ 指定確認検査機関 | ■ 登録住宅性能評価機関 | ■ 指定構造計算適合性判定機関 |
| ■ 登録建築物調査機関 | ■ 適合証明業務(フラット35) | ■ 長期優良住宅認定審査業務 |
| ■ 住宅瑕疵担保責任保険業務 | ■ 調査診断業務(耐震診断等) | ■ 耐震診断判定業務 |
| ■ 住宅エコポイント関連業務 | | |

皆様に、より良いサービスの提供に努めてまいります。



株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0041 広島市中区小町2-30
TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190
e-mail: mail@jesupport.jp
支店:東京・札幌 営業所:呉

事務局より 23年度 会費の口座引き落とし手続きについて

口座引き落としの手続きはしていただきましたでしょうか？10月・11月号の会報誌と一緒に関係書類を同封致しました。預金口座振替依頼書をまだお送りいただけ

支部だより 呉地区支部 第27回 呉建築セミナー

11月13日開催の「呉建築セミナー」では、難波和彦先生に、「建築家は住宅で何を考えているのか」というテーマで講演していただきました。

先生の代表作である「箱の家シリーズ」は、1995年から始まり、これまで

に140を超える住宅を設計されています。住宅建築賞をはじめとする数々の賞に輝いておられる先生の講演を呉で聞けるとあって、設計事務所の方や学生の方々が、食い入るように熱心に聞いていました。青年部も事前学習会で先生の本を読ませていただいていたので、非常に分かりやすく、学生時代に戻った気分でした。

「箱の家」とは、構法を標準化し、コストパフォーマンスの最適化を追求。都市の自然を取り入れ、省エネルギーで高性能の住まいと、一室空間化によってライフスタイルの変化に適応するフレキシブルな住居を実現し、単純な箱型のデザインによってサステナブルな住居を実現するという、建築の4層構造になっています。

そもそも「箱の家」は作ろうと思ってできたわけではなく、クライアントから35坪の敷地に1900万円で作ってほしいと言われ、ダメもとで敷地条件、家族構成、

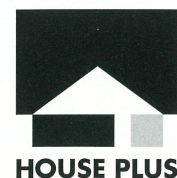
ていない方は、早目にお手続きいただきますようご協力お願い申し上げます。

予算を自分にあてはめ、自分の家だったらどうするかだけを考え、クライアントの要求を全く聞かない設計をしたことから誕生。歴史的偶然で生まれたものが、シリーズ化したとのことです。

「歴史的な」という表現をされているのは、幼少時代の長屋での生活や、師匠である池辺陽さんの影響を受けたことから。ベース設計は頭の中で出来ていたので、敷地を見に行き、その夜には予算に納まるプランが完成したそうです。通し番号1番の家の設計は、半日で仕上がったことになります。

初めてする仕事に頭を悩ませ、あきらめないで、自分の家として考えることによって楽しみながらやれるところが、難波和彦という建築家のすごいところだと思います。それにしても、1900万円で難波先生にお願いできるのなら、将来お願いしたいと思ったのは、僕だけでしょうか(笑)。

今回の建築セミナーでは、先生の発案で書店さんと協力し、講演終了後の「サイン会」も行いました。午前中には呉の町をご案内しましたが、とても気さくで紳士的な先生でした。



HOUSE PLUS

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号)
登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号)
登録建築物調査機関(中国地方整備局長登録第1号)

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 河内 昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号
TEL:082-545-5607(代表) FAX:082-545-5608



難波和彦先生